

令和3年度 第4回 秋葉区自治協議会 会議概要

日時 令和3年7月30日（金） 午後1時30分から午後3時50分まで

会場 小須戸まちづくりセンター 多目的ホール1・2

出席者 【委員（名簿順）】

小山委員、蓮沼委員、加納委員、田中委員、佐藤(重)委員、坂口委員、長谷川(隆)委員、野瀬山委員、青木委員、保科委員、佐藤(喜)委員、坂上委員、飯村委員、横山委員、佐々木委員、伊藤(治)委員、荒井委員、長谷川(啓)委員、高橋委員、白井委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、須田委員、須藤委員、大貫副会長

計27名（欠席 小柴委員、土田委員）

【秋葉区役所】

区長、副区長（地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長補佐、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉区教育支援センター所長、新津地区公民館長、新津図書館長、秋葉消防署長（欠席 秋葉下水道分室長、秋葉区農業委員会事務局長）

事務局 地域総務課職員5名

傍聴者 1名

報道 1名

内容

1 開会

- ・会長あいさつ
- ・小須戸地区の取り組み紹介

2 議事

(1) 新潟市財産経営推進計画の改定について

財産経営推進担当部長と財産活用課長から「公共施設再編の必要性と現在の取り組み」について説明がありました。この取り組みの背景、公共施設の現状と課題のほか、これまでの取り組みの中で見えてきた課題、この課題解決に向けて、新・新潟市財産経営推進計画を作成することなど、資料をもとに説明がありました。委員から、この計画の方向性についての質問や、地域別実行計画(個別計画)の策定方法についての提案がありました。

資料1-1 公共施設再編の必要性と現在の取り組み

資料1-2 財産経営推進の取り組み

(2) 令和3年度 教育委員会の主な事業について

秋葉区教育支援センター所長から、令和3年度の教育委員会の主な事業について、「新潟市の教育を推進する3つの視点」「学びの基盤を固める2つの視点」をもとに説明がありました。

また、10月以降に「コミュニティ・スクール」をテーマに教育ミーティングを行うと報告がありました。委員からは、「コミュニティ・スクール推進事業」「GIGAスクール構想の推進」について、質問や提案が寄せられました。

資料 2-1 令和3年度当初予算 教育委員会

資料 2-2 令和3年度 当初予算事業説明書

(3) 寄附採納について

地域総務課長から、令和2年度に、「秋葉区のために」という使途で4,000万円の寄付が匿名であったと報告がありました。今後、秋葉区自治協議会で実施予定のワークショップなどのご意見等も参考に、具体的な使途を検討していくと説明がありました。

資料 3 寄附採納について

(4) 令和4年度「特色ある区づくり予算」編成、次期「区ビジョン基本方針」「区ビジョンまちづくり計画」策定等 今後のスケジュールについて

地域総務課長から、「区役所企画事業」「区自治協議会提案事業」からなる「特色ある区づくり予算」の内容、編成スケジュールについて説明がありました。

令和5年度から8年間の計画期間である次期「区ビジョン基本方針」「区ビジョンまちづくり計画」の策定を今年度から2か年で行うため、区ビジョンも念頭に来年度の「区役所企画事業」「区自治協議会提案事業」を検討してほしいと依頼がありました。

資料 4-1 特色ある区づくり予算について

資料 4-2 令和4年度 特色ある区づくり予算・区ビジョンまちづくり計画策定等
スケジュール

(5) 第1回 新潟市区自治協議会 会長会議について

金子会長から、7月9日に実施された会長会議について報告がありました。資料についての説明のほか、10月～11月に、全区の委員研修会を予定している旨の報告がありました。

資料 5 各区自治協議会について（委員構成等）

(6) その他

ア 部会活動報告

① 第1部会

「きらめきサポートプロジェクト」の説明会を7月27日に実施し、10組が参加したと報告がありました。また、今後の審査については、第2部会、第3部会からも協力してほしいこと、来月の本会議では採択した事業を報告できることの説明がありました。

② 第2部会

今年度は、地域に入って生の声を聴き、その地域に合った生活交通と一緒に検討していくことになったと報告がありました。また、8月3日に、様々な生活交通の事例を学ぶ勉強会を開催するので、興味のある方はぜひ参加を、と呼びかけがありました。

③ 第3部会

ラグビー日本代表としてオリンピックに出場した秋葉区出身の原わか花選手を応援するのぼり旗を作成、掲出したと報告がありました。また、「おとな大学」については、今まで実施した「こども大学」をベースに検討していく旨の説明がありました。

④ <特別部会>秋葉区民幸福度調査部会

秋葉区在住の15歳以上無作為抽出2,000人を対象として実施する「秋葉区の暮らしやすさに関する意識調査」の調査票を8月中旬に発送する予定であることや、未来を担う中学生の声も聴くために、秋葉区内の中学校校長会にお願いをしに行ってきたことについて報告がありました。

資料番号なし 秋葉区自治協議会<第2部会>生活交通のいろんな事例 勉強会

3 閉会

副会長あいさつ

次回から、「会長あいさつ」「閉会のあいさつ」は部会ごとに担当することになりました。

8月は第1部会が担当です。

※詳細については、後日改めて掲載します。